



会報

WEEKLY REPORT

2024-25 R.I.会長

ステファニー A. アーチック

第2500地区第6分区帯広北ロータリークラブ

会長/村上道隆

副会長/石割昭浩

幹事/中島慎也

[四つのテスト]1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第3151回 例会報告

2025.2.14

●例会日/金曜日 (12:30~13:30)
●例会場/ホテル日航ノースランド帯広
●事務局/帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F
TEL 0155-25-7347

帯広5ロータリークラブ・ 芽室ロータリークラブ・ 音更ロータリークラブ合同例会

- 総合司会 帯広北RC 曾我 SAA
- 点鐘 帯広北RC 村上 会長
- 開会宣言 帯広北RC 曾我 SAA
- ロータリーソング (奉仕の理想)
- 講師入場 先導 帯広北RC 石割副会長
- ゲスト紹介 帯広北RC 村上 会長
台北駐日経済文化代表所 処長 粘信士 様
- 会長挨拶 帯広北RC 村上 会長



皆さんこんにちは。

帯広北ロータリークラブの今年度会長を務めさせていただいております、村上と申します。本日の7クラブ合同例会に多数のロータリアンのご参加をいただきまして、ありがとうございます。

さてこの7クラブ合同例会は、歴史を紐解くと、記録が残っているところでは、帯広南ロータリークラブの創立で、1990年2月から市内5クラブ合同例会としてスタートしています。それ以前は4クラブで行っていたようです。2001年2月に音更ロータリークラブ、2007年2月から芽室ロータリークラブが加わり7クラブの合同例会がスタートしています。途中コロナで中止もあったようですが、順調に行われていれば今年第29回、来年が第30回となります。

本日の7クラブ合同例会の趣旨は、一つには帯広市と近隣の7クラブの相互の親睦を深めること。二つ目は、昨年に続きロータリークラブの国際奉仕の理解・認識を深めるというのがテーマであります。その国際奉仕の目的とは、国際間の理解、親善、平和を推進するために会員が行うすべての行動を意味します。これらの行動とは、書物を読むことや通信、さらには他国の人を助けることを目的とするクラブの活動を通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培う(つちかう)ことによって行われ

ます。

今回は、2026年6月に台北でロータリー国際大会が開催されることを受けまして、台湾への理解をより深めていただきたいということで、台北駐日経済文化代表処札幌分処 処長 粘 信士(ねん しんし)様をお招きしました。この講演を機会に、台湾のことをいろいろ教えていただくことで、事前に理解を深め、多くの方々が国際大会に参加しやすくなるよう、また文化の違いなどによるトラブルや、参加した日本人がオーバーツーリズムといわれないよう、台湾の皆さんと楽しい国際交流を図れるお手伝いができますようにとの思いで、お越しいただいています。

また国際大会の参加ができなくても、今後個人旅行などで台湾を訪れることもあるかと思しますので、今日の講演を思い出していただいて、楽しい旅行の手助けになることを期待しています。

以上会長挨拶とします。本日はよろしくお願い致します。

■会務報告 中島 慎也 幹事

帯広北RC、創立記念夜間移動例会開催のご案内

日時 2月21日(金) 午後6時30分

場所 居酒屋 秋田

RI第2500地区第6分区都市連合会【IM】開催のご案内

日時 3月22日(土) 午後2時 (受付:午後1時より)

場所 北海道ホテル

※尚、3月21日(金)の繰り下げ例会と致します。

■プログラム 国際奉仕委員会

講師経歴紹介 帯広北RC 中村国際奉仕委員長

■講演

台北駐日経済文化代表所 処長 粘信士 様

◆演題

『台日関係と地方交流について

～2026ロータリー国際大会(台北)を前に～』

■謝辞 帯広西RC 飯田 会長

■講師退場 先導 帯広北RC 石割副会長



北海道から見た台日関係と地方交流

台北駐日経済文化代表処札幌分處
處長 粘 信士

2025年2月14日
十勝ロータリークラブ

本日の話題

1. 当処について
2. 台湾の政治
3. 昨今の台湾情勢
4. 台湾の国際組織参加と国際貢献
5. 台湾と北海道の交流
6. 結びに

台北駐日経済文化代表処札幌分處は、今後とも北海道一台湾の架け橋として**友好交流促進**に尽力します



賴總統就任式

5月20日に賴總統、蕭副總統の就任式が行われ、各党首の夫人と日本の国会議員(日華懇)31名を含む、51団体508名の来賓が台湾を訪問し、賴總統を祝福しました。



5月24日 賴總統就任祝賀茶話会(当処主催)



茶話会には釧路市の蝦名前市長や釧路市の佐藤副市長、恵庭市議会会長谷文字議長など約90名に出席して頂きました。

台湾外交部長林佳龍 議会報告

10月21日、林佳龍外交部長は立法院で就任して以来の報告を行いました。

林外交部長は就任して以来、「総合外交」を推進していると話しました。

「総合外交」には以下の3つが含まれており、民主主義の固々と友好を結び「価値外交」、地域の平和と安定を守る「関係外交」、経済発展を推進する「経済外交」の進捗について報告しました。



中国代表権を巡る2758号決議

台湾を取り巻く国際状況が厳しさを増しております。とくに1971年いわゆる国連の第2758号決議案により、中華民国は国連から脱退を余儀なくされました。その決議案は中国代表権の討論にとどまり、一つ中国の原則や台湾のことを全然触れておらず、台湾は国際組織に参加する資格が当然有するものであります



粘 信士 (ねん しんし)

出生：台湾 (63才)

経歴：1985年 外交部入省
台北駐日経済文化代表処大阪分處、
国際分處處長、
横浜分處處長、
外交部東部外事處處長

現在：台北駐日経済文化代表処札幌分處 (総領事職)、
処長 (総領事)

当処(札幌分處)の役割

事実上の**総領事館**としての任務

・台湾一北海道間の**友好親善交流拡大**

(相互訪問や経済・貿易、産業、文化、観光等、各方面の交流活動を後押し、或いは自ら行う)

・**領事業務**

(パスポートやビザの発行、文書の認証等)

・**台湾人の保護、緊急時対応(急難救助)**



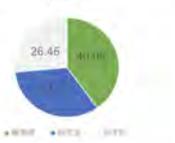
2024年總統選結果



三党三つ巴の末

558万票を獲得した民主進歩党の**賴清徳副總統が勝利**

得票率



賴總統就任演説「民主、平和、繁栄の台湾を築く」

「現在の台湾は半導体先進プロセスを掌握し、AI革命の中心に位置している。『世界の民主主義サプライチェーン』の旗手」と話し、国際社会との連携を深めていくと表明した

産業のスマート化や航空宇宙産業への進出、海洋探査、環太平洋経済連携協定 (TPP) への加入などによる国内産業の世界展開を目指し、台湾の発展を推し進めていく考えを示した

蔡英文前總統が掲げていた「4つの堅持」に言及し、中国に対峙、尊厳の原則の下で台湾の原則による合法的な政府と対峙の代わりに対峙を、対峙の代わりに交流を進めることを望む考えを示した

地域の平和を守るための4つの支柱
・台湾の自衛力を強化する
・経済安全保障を強化する
・他の民主主義諸国との連携を強化する
・審美且つ原則に基づいた対中国政策を維持する

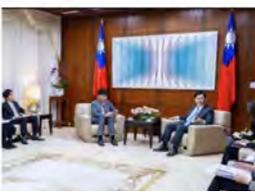
蕭副總統双十國慶演説「台湾を団結させ、共に夢を実現しよう」

台湾全体の「国防」「防災」「民主主義」の四大分野における強靱性を高めることで、台湾はより安全になり、台湾海峡もより平和で安定したものになる

台湾の半導体、人工知能(AI)、軍事産業、サイバーセキュリティ、及び次世代通信の「五大信頼産業」をさらに発展させ、世界市場を開拓していく

林佳龍部長 日本経済新聞取材

先日、林部長は日本経済新聞と日経アジアから取材を受け、日本と台湾は防災などを通じて交流を深めるべきであると話しました。



インターポール参加について

去年のインターポール大会は11月4日にイギリスで開催されました

残念ながら、今年も台湾の参加が否決されましたが、国際犯罪を阻止するため、台湾の有識者などが首座のこの支持を強くお願い致します



ロータリークラブ事業

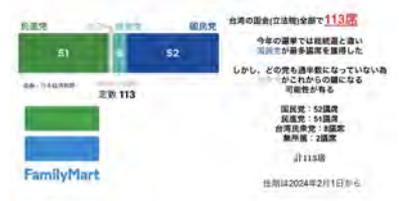
・2025年5月31日 ロータリー第2510地区が札幌で日台ロータリー親善会議を主催します

・2026年6月13日~17日 台湾台北市で国際ロータリークラブの国際大会が開催されます

ロータリークラブの社会奉仕精神へ心より敬意を表します



台湾の国会(立法院) (2024年1月13日 立法委員(国会議員)選)



新就任には国会議員で構成されている**超党派議員會議**「白晝議員聯席會」から過去最多の31名の先方にご臨席していただきました



賴總統2025年新年談話

- 第一に、民主主義の道をしっかりと歩み続ける
- 第二に、引き続き国力を向上し、台湾経済のレジリエンス、世界の民主主義諸国によるサプライチェーンのレジリエンスを強化する
- 第三に、今後も、バランスの取れた発展に向けて、世代間正義の基礎を構築し、すべての市民が経済発展の成果を分かち合えるようにする

台湾の国際組織参加

- 台湾の国際組織参加への呼びかけ (以下の何れの組織にも参加できていない)
- CPTTP (環太平洋パートナーシップに関する包括的及び先進的な協定)
- WHO (世界保健機関)
- ICAO (国際民間航空機関)
- UN (国際連合)
- INTERPOL (国際刑事警察機構)
- UNFCCC (気候変動に関する国際条約)

UNFCCCについて

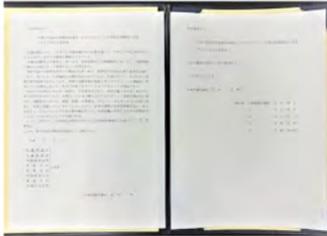
UNFCCCの世界大会、COP30は2025年11月にブラジルで開催されます。

台湾はこの条約に参加できておりません。台湾の有識者な参加に皆様のご支持ご声援をお願い致します





五年の12月に北海道協会が台湾のUNFCCCの参加を支持するという意見書が可決されました。



台湾と北海道の交流 (2022~)

1. 友好交流協定 (18組) 2022年~

- List of 18 friendly exchange agreements between Japanese and Taiwanese cities from 2022 onwards.

最近の交流事業

- Recent exchange activities including visits to Hokkaido and Taiwan.



十勝地域の交流事業

- Activities for exchange in the Tokachi region.



2. 友好議員連盟の設立

- Establishment of friendly member associations between Japanese and Taiwanese legislators.

3. 青少年交流

- Youth exchange activities and statistics.

4. 防災交流

- Disaster relief exchange activities.



今年4月10日に北海道庁危機対策局と屏東縣消防局が防災交流覚書を結びました。

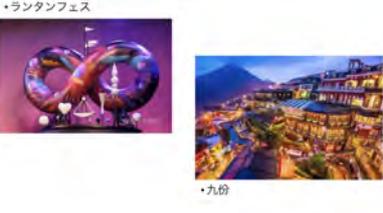
道内に12の友好議員連盟が設立

能登半島地震への人道支援

- Humanitarian aid for the Noto Peninsula earthquake.



台湾への観光



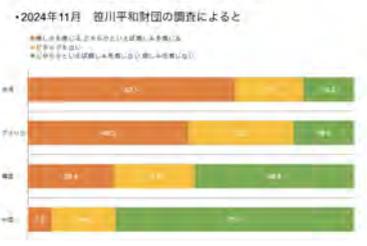
地震に対する支援へのお礼



台湾-北海道航空便の相互往来 (2025年1月時点)

Table and map showing flight routes between Taiwan and Hokkaido as of January 2025.

日本人の他国に対する意識調査



- Activities and initiatives in the Tokachi region.



Next week's program, attendance report, and meeting agenda.